君津市地域おこし協力隊活動報告

隊員名：橋本　亮

指名日：令和４年８月１日

活動月	令和５年 10 月
主な活動内容	**１．ホウリーウッズ久留里キャンプ村でサウナ体験会** **２．「2023 地方創生フォーラム in 千葉」に参加**

１．ホウリーウッズ久留里キャンプ村でサウナ体験会

自然豊かな君津市内には沢山のキャンプ場があり、休日は都内や関東圏からのキャンパーで賑わっています。今回は数多くあるキャンプ場の中でも木の上に建てられた「ツリーハウス」で有名なホウリーウッズ久留里キャンプ村さんでサウナ体験会を開催しました！君津市内の方だけでなく市外からのキャンプ場利用者など多くの方にテントサウナを体験いただき、『自宅にもテントサウナが欲しくなった』や『次、開催するときにも必ず参加します』といった嬉しいお言葉をたくさん頂戴しました！今後も定期的に君津市内のキャンプ場で体験会を実施していく予定ですのでぜひ楽しみにしていてください！サウナ体験会にご興味ある方（オーナー様やサウナ体験を希望される方）は下記アドレスまでお気軽にご連絡いただければと思います。

＜サウナ体験会に関する問合せ先＞

メール：sauna.kururi@gmail.com

担当：橋本

2.「2023 地方創生フォーラム in 千葉」に参加

地域づくり活動の促進を図るために、地域づくりに関心のある方を対象として一般社団法人地域活性化センターが毎年開催している「地方創生フォーラム」にオンラインで参加しました。「プレイス（場所）のブランド形成・発展プロセスから地域づくりを考える」というテーマのもと有識者の方から地方創生にまつわる講演が行われ、その中でも大南信也さん（認定 NPO 法人グリーンバレー理事）が題材にされていた徳島県神山町の事例が非常に興味深く、消滅可能性都市のひとつとして名前の挙がった 5000 人規模の都市に IT 企業のサテライトオフィスを誘致し、高等専門学校を設立するまでのストーリーは聞き応えがあり、地域おこし協力隊として学ぶべき点が沢山ありました。君津市に限らないことですが東京など大都市を除き、多くの地方都市で人口減少は避けられない状況にあります。その中で地域に住まう方々にとって住みやすいまちをどのようにデザインし、作り上げていくべきか考える良い機会となりました。

<プログラム>

13：30　開会・挨拶

千葉県知事　熊谷　俊人

（一財）地域活性化センター理事長　林﨑　理

13：40　基調講演（70 分）※質疑含む

「偶発性をデザインする　～人口 5,000 人の徳島県神山町はなぜ進化し続けるのか～」

認定 NPO 法人グリーンバレー　理事　大南　信也　氏

14：50　休憩（10 分）

15：00　取組紹介（20 分）

千葉県移住・二地域居住連絡会議の取組について

15：20　取組紹介（20 分）

（一社）移住・交流推進機構（JOIN）の取組について

15：40　休憩（10 分）

15：50　基調講演（70 分）※質疑含む

「実践！プレイス・ブランディング　～"場所"視点で考えるこれからの地域活性化～」

横浜商科大学商学部商学科　教授　　若林　宏保　氏

17：00　閉会